

評価項目	教職員回答（割合）				教職員 自己評価	学校関係者 評価
	できている	ある程度 できている	あまり できていない	できていない		
	達成度が高い	ある程度達成でき ている	あまり達成 できていない	達成 できていない		
	そう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない		

◎目指す学校像

1 学校は、「学校教育目標」の達成に努めている。	8%	88%	4%	0%	B	B
2 学校は、学力向上や生徒指導上の課題解決のため、生徒保護者に適切な指導・アドバイスを行っている。	38%	58%	4%	0%	A	A
3 学校は、生徒や保護者にとって魅力と活気ある行事になるように努めている。	46%	50%	4%	0%	A	A
4 学校は、学校だよりや学年だより等を通して学校の姿勢や良さを発信している。	54%	46%	0%	0%	A	A
5 学校は、同じ中学校区の学校と連携した教育活動に取り組み、児童生徒同士の交流や連続性のある学習指導、生徒指導に努めている。	29%	46%	25%	0%	B	B
6 学校は、生徒の健康増進・体力向上のため食育や保健体育に取り組んでいる。	42%	58%	0%	0%	A	A

学校運営協議会委員より

・項目1：評価点が上向いた。目標が浸透している証拠である。
 ・項目5：昨年度までは、管理職や一部の教員が進めているのを見ていた教員が、やらざるを得ない状況になったときに、できないと感じることが多かったのではないか。

◎目指す生徒像

7 生徒の多くは、進んで学習に取り組んでいる。	0%	42%	58%	0%	C	C
8 生徒の多くは、自分の目標を持ち、自分を高めようと努力している。	0%	42%	58%	0%	C	C
9 生徒の多くは、誰に対しても明るく気持ちよくあいさつしている。	8%	63%	29%	0%	B	B
10 生徒の多くは、仲良く過ごし、良い集団となるように努めている。	4%	92%	4%	0%	B	B
11 生徒の多くは、体育の授業や部活動などに進んで取り組み、体力向上に努めている。	17%	75%	8%	0%	B	B
12 生徒の多くは、清掃やボランティア活動に進んで取り組み、奉仕や貢献をしている。	0%	58%	42%	0%	C	C

学校運営協議会委員より

・項目7、8：教職員と生徒の評価に差があるのは、教職員が生徒の成長に対して期待していることの表れだと感じた。教職員の心意気と捉えたい。学校運営協議会も、教職員の思いを受け止めていきたい。
 ・項目12：昨年度よりプラスに転じているのは、教職員が地道に生徒や保護者に働きかけている成果である。

◎目指す教師像

あなたは、目指す学校像「自利を以て利他を為す ～ 「わたしは大切、あなたも大切」～」を意識し、業務に取り組んでいますか。	29%	67%	4%	0%	A	A
あなたは、課題意識を持ち、研修に前向きに取り組んでいる。	21%	54%	25%	0%	B	B
あなたは、わかりやすい授業をするように努めている。	21%	75%	4%	0%	B	B
あなたは、ICT機器（タブレット端末等）を活用した授業の充実に努め、生徒の学習意欲の向上に取り組んでいる。	21%	50%	25%	4%	B	B
あなたは、生徒や保護者の相談に迅速・丁寧・適切に対応している。	38%	50%	13%	0%	B	B
あなたは、生徒に規範や正義等教えるべきことをしっかりと教えている。	29%	54%	17%	0%	B	B
あなたは、時と場に応じた言葉遣いに配慮し、教師と生徒との適切な距離がとれている。	33%	50%	17%	0%	B	B
あなたは、仕事に対し誠意を持ち学年・学校と協力した対応をしている。	46%	50%	4%	0%	A	A

学校運営協議会委員より

・項目17：生徒を見ていると、言いたいことは先生方に伝えられているように感じる。「チーム宗二中」として動ける環境を整え、教職員一人一人が安心して働けることは、学校の教育力向上にもつながる。
 ・項目13、20：両項目の自己評価が「A」なのは、教職員の日頃のがんばりの表れである。校長の「目指す学校像」が浸透してきている。校長の色をもっと出していてもよいのではないか。